

いち・にの・さんしん

原三信病院 広報誌

January 2004 No. 6



(財)日本
医療機能評価
機構認定病院

病院理念

病人のための病院



作品:写真部提供(細川勝子「七里田温泉の日の出」)

病院基本方針

- 一、質の高い医療
- 一、居心地の良い環境
- 一、心のこもったサービス

病院にこそ癒しの環境を

看護部長 筒井 玲子

2004年の新年明けましておめでとうございませう。
『癒しの時代』と言われて幕が開いた21世紀も早三年目の新年を迎えました。エコロジー、スローライフ、ヒーリングなど20世紀後半にはあまり耳にしなかつた言葉が、今では人々の行動、価値観において重要な選択項目となりました。医療の現場においても専門性の多様化・質の高度化に平行して「接遇、満足、サービス」の向上と、病む人に優しい医療の提供が求められています。当院では、目まぐるしく変化する時代の中で病院の理念である「病人のための病院」をめざし、昨年は外来での待ち時間を短縮する目的において、また病棟では入院患者様に満足して頂ける環境づくりのための調査をおこないました。無用な待ち時間の削減と同じ時間でも短く感じられる改善策を立て、調査結果と共に広報し、実施していきたいと思えます。また、入院患者様の満足度の向上を図るには、双方向のコミュニケーションが重要であると再認識しました。当院では電子カルテを導入し情報をきちんと管理、開示する努力を行っております。今年度はその利点を最大限に活用し、インフォームドコンセントの充実に役立つようさらに進化させていく所存です。病院において『癒し』とは単にやさしく、心地よいだけでなく『信頼と納得』のもとに医療が受けられる環境であり、それが患者様の満足につながっていくと考えます。今後も患者様の率直な意見を伺いながら積極的に『癒しの環境』を整えていくよう努力いたします。



病院にゆゑす

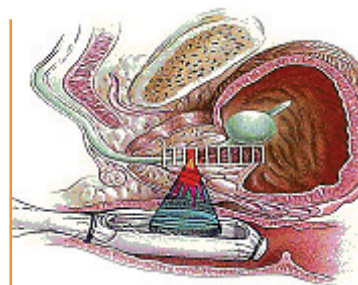
HIFUです

平成十五年十月十日開始

高密度焦点式超音波療法（HIFU）は、正常組織の損傷なしに前立腺癌を凝固壊死させる新しい治療法です。入院期間は2泊3日（木曜日入院、金曜日手術、土曜日退院）が基本です。治療用の機械（プローブ）を肛門から挿入して治療します。1回の治療時間は3時間程度です。日本での本治療成績は、治癒率が全体で76%・早期癌で90%であり、開腹手術に劣らない成績です。早期前立腺癌では、根治的前立腺全摘術が現在最も標準的治療法とされていますが、下腹部に切開が入るだけではなく2〜3週間の入院が必要です。当院でも数多く（実績平成15年は9月までで42件/年累計282件）施行しています。



前立腺癌の治療の理想は出血がなく、合併症、副作用が少なく、強い麻酔を必要とせず、入院日数が短く、治療効果が長期間維持する体に優しい治療です。HIFUによる前立腺癌の治療は、これらの条件を満足させるもので、当院ではいち早く導入し治療を開始しています。しかし、保険診療がまだ認められていませんので、自費診療（80万円消費税込入院期間最大4日間含む）になります。詳しいことは担当の山口秋人、野間秀哉にご相談下さい。



副院長兼泌尿器科主任部長 山口 秋人



香椎原病院の紹介

香椎原病院は療養病床数200床を有する病院として、平成12年3月に完成しました。当院は福岡市東区の香椎宮の真北に位置し、正面には立花、三日月両山を遠望する丘陵地に有り、風と陽光と緑に恵まれた閑静な環境の中にある病院です。1階はリハビリテーション室、通所リハビリテーション室。2階から4階までが療養病棟で、談話室、食堂、病室、ホールからなり、各病棟は平均50床の4つの病棟からなっています。そのうち1病棟が介護保険対象病棟です。建物はあちらこちらにガラス面が多く採用され、明るい日差しが差し込み、特に患者食堂は三方がガラスで囲まれており、周囲の山々の季節を目にしながら食事が出来る環境を確保しています。今後はリハビリテーションを主軸に平成16年の夏を目標に回復期リハビリ病棟を設置すべく、増築工事を進めております。21世紀を迎え、本格的

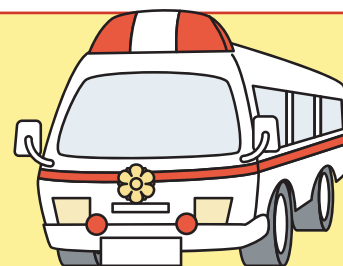


な高齢化社会へ突入します。高齢者の医療、看護、介護の実現の為、周辺の医療、保健、福祉施設とも密接な連携を取り、当院のモットーとする「手の暖かさの伝わる病院」を全員のチームワークにより、皆様に安心してご利用頂戴けるよう職員一同努力いたしております。

院長 酒井 照夫



- 当院は、救急指定病院です。急患の患者様は救急外来にて**24時間365日診察**を行っています。
- 当院では医療機関の機能分担と地域連携を推進しています。従いまして、現在他の医療機関に受診中の方は**紹介状**をご持参下さいますようお願いいたします。



職場紹介コーナー
内視鏡センター編

原三信病院の消化器科はスタッフが大幅に変化し、現在は千々岩（部長）、名本（医長）、高田、福元が消化管疾患の診療、杉本（医長）が肝臓疾患の診療を行っています。内視鏡センターでは高性能の電子内視鏡を用いて食道や胃、十二指腸、さらに大腸の病気を診断し、必要に応じて内視鏡による治療を行っています。当センターの最大の目的は消化管の癌（胃癌や大腸癌）をできるだけ早期に発見し、外科的な手術ではなく内視鏡を使って癌の部位を切除し完全に治癒させること、また胃潰瘍や十二指腸潰瘍からの出血を、例え動脈からの出血といえども内視鏡を用いて完全に止血させることです。開腹手術をしないで癌や消化管からの出血を治療できるので患者様にとっても喜ばれています。また大腸のポリープは大きさが1cm以上になると、ポリープの一部に癌ができてくるか、または近い将来癌になる危険性が高いため、内視鏡を用いてポリープを積極的に切除しています。これらの内視鏡的治療は切除中も全く痛みを感じることはありません。大腸癌の発生母地を除去するわけですから、定期的に内視鏡検査を受けている患者様は大腸癌で死亡することはありません。これはありえないという理屈になります。原三信病院の内視鏡センターがこの地域の大腸癌撲滅に貢献できればと願っています。



消化器科部長 千々岩 芳春

医学雑学講座

めまいについて 第1編

めまいは多くの方が経験する症状と考えます。ところが実際一口にめまいといっても、いろんな症状を指していることがあります。

- 1 回転するようなめまい（真性めまい）
- 2 ゆれるようなめまい（動揺性めまい）
- 3 ふらつとするようなめまい
- 4 ふっと気が遠くなるようなめまい
- 5 目の前が真っ黒になるようなめまいなどです。



このようなさまざまなめまいの症状を端的に定義することはかなり困難ですが、自分の空間の中での位置認識の混乱と考えると、その原因などの考察などにも非常にわかりやすくなります。つまり、なぜめまいを起すのかは、自分がどこにどういう風にいるのか認識するのはどうしているのかを考えると理解しやすいからです。どういふ風に認識するのでしょうか。

- 1 まずは目です。人間は目でどういふ風に自分が立っているのかを認識します。
- 2 次は耳です。耳の平衡器官で自分が地球の重力に対してどのようになっているのか認識します。もちろん音で認識する場合もありうると思います。
- 3 筋肉や腱の張り具合でも自分の体がどのように傾いているか認識して、姿勢を保とうとしています。
- 4 関節の曲がり具合でも自分がどのようになっているか認識して、姿勢を保っているかを認識しています。
- 5 またこのような認識した情報を伝える神経の伝達する経路も必要です。つまり末梢神経と脊髄です。
- 6 次にこれらの情報を認識する脳が必要で、まずは平衡器官からの情報を取り入れる脳幹部、平行を維持する小脳、耳の情報が入る側頭葉目に入った情報を処理する頭頂葉、そして総合的に判断する前頭葉などです。

また、これらの機能を障害する原因として、栄養、血流障害、外傷、感染症、原因不明の変性症があります。これらの組み合わせを考えるとめまいの理解がしやすいと考えます。

次回からどのような病気があるかをひとつずつ説明しましょう。

脳神経外科部長 町 多賀雄



薬のママ知識
「インフルエンザ治療薬のお話」



インフルエンザの種類は大きく分けてA型、B型、C型の3種類があります。特に大流行を起す問題はA型とB型です。以前はインフルエンザを根本的に治療する方法は、なく対処療法の方法はありませんでした。しかし、現在はインフルエンザウイルスの増殖を抑える治療薬が確定診断をしても早い時期に開始することが大切になります。

- ・【インフルエンザ治療薬】
- ・シメトレル錠（A型のみに有効）
- ・リレンザ吸入薬（A型・B型に有効）
- ・タミフルカプセル・ドライシロップ（A型・B型に有効）

これらのお薬は、インフルエンザウイルスの増殖を抑えることにより症状を軽くして早く治します。

【インフルエンザ治療薬服用のポイント】

- ・インフルエンザの症状が出てから48時間以内に治療を開始しないと効果がありません。
- ・インフルエンザウイルスの増殖を抑える必要がありますので薬を受け取ったら少しでも早く服用または吸入してください。

薬剤科 小野 陽子

編集後記

新年あけましておめでとうございます。新たな年を迎え、今年は一層内容検討を行い、読者の方々により役立つ情報をお届けしたいと考えております。よって、広報誌への御意見、御要望は院内投書箱、Eメールなどお寄せください。皆様の声をお聞きして、さらに充実した紙面づくりに努めてまいります。

広報委員会委員長 原 直彦

わが町のホームドクター

ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。



施設名 田中外科胃腸科医院

登録医 田中 満善

住所 福岡市博多区竹丘町1丁目1-33

電話番号 092-581-0803

診療科 外科・胃腸科・肛門科
リハビリテーション科

診療日 月～土(土9:00～12:00)



施設名 神戸整形外科医院

登録医 神戸 太郎

住所 福岡市東区原田1丁目2-23

電話番号 092-621-4934

診療科 整形外科・形成外科
リハビリテーション科・リウマチ科

診療日 月～土(土9:00～13:00)



施設名 藤原脳神経外科クリニック

登録医 藤原 繁

住所 福岡市博多区千代29-24
三原第3ビル2F

電話番号 092-633-3111

診療科 脳神経外科・
リハビリテーション科

診療日 月～土(木・土9:00～13:30)



施設名 戸早医院

登録医 戸早 雅弘

住所 福岡市博多区銀天町3丁目1-11

電話番号 092-581-0051

診療科 内科・循環器科・小児科

診療日 月～土(土9:00～12:00)



施設名 (医) 蔵本ウイメンズクリニック

登録医 蔵本 武志

住所 福岡市博多区博多駅中央街
4-8ユーコウビル8F

電話番号 092-482-5558

診療科 産婦人科

診療日 月～土【予約制】
(水・金9:00～12:00)



施設名 梅野小児科内科医院

登録医 梅野 英輔

住所 福岡市博多区千代1丁目33-2

電話番号 092-651-3558

診療科 内科・小児科・アレルギー科

診療日 月～土(土9:00～12:00)



※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度(医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる)の登録医になって頂いている先生です。

救急指定

原三信病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院



TEL ■ 092(291)3434
FAX ■ 092(291)3424
E-mail ■ info@harasanshin.or.jp

福岡市博多区大博町1-8



<http://www.harasanshin.or.jp>

診療時間

月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
土曜日 9:00～13:00

※日・祝日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。
但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・感染症免疫科・
糖尿病科・血液内科・腎臓内科・外科・整形外科・脳神経外科・
泌尿器科・産婦人科・放射線科・麻酔科・臨床病理科・歯科・人間ドック